

## 公開講演「カンボジア古典舞踊における色・音・香」(実演あり)

日時：2016年10月24日(月) 10:40~12:10

会場：お茶の水女子大学 本館 306 教室 聴講無料(事前申し込み不要)

\* LA 科目「舞踊における色・音・香」の履修者は、本講演に出席し、レポートを提出することにより、授業の出席として認められます。



写真左：オム・ユヴァンナー教授、写真右：山中氏

### 講師プロフィール：

山中ひとみ YAMANAKA Hitomi

(カンボジア古典舞踊家、カンボジア舞踊企画制作・教室 SAKARAK(サカラッ)主宰)

1997年カンボジア王立芸術大学付属芸術学校古典舞踊科にて5年間学び、2003年日本人として初めて卒業。文化芸術大臣(当時)のポッパー・デヴィ王女より古典舞踊を教える許しを得る。その後も同校オム・ユヴァンナー教授の下で更に研鑽を重ね、アンコール遺跡などで舞踊を奉納する一方、愛・地球博カンボジア館閉幕式や大使館、自主公演「天上の散華」シリーズなどで、舞台を務めている。2014世界舞踊祭技能賞受賞(於：国立劇場)。

山中ひとみさんは、お茶の水女子大学(哲学科)の卒業生です。1997年より5年間カンボジア王立芸術大学付属芸術学校古典舞踊科にて学び、日本人として初めて卒業(学位修得)されました。

本講演では、カンボジア古典舞踊の歴史や現在の舞踊・芸術事情を始め、人々の生活や文化まで、リアルな体験も交えながら、お話ししていただきます。参加者の方々と共に、カンボジア(東南アジア)と日本の舞踊や芸術環境の未来について前向きな議論ができる場になりたいと考えています。簡易な衣装(プロフィール写真参照)による舞踊実演もあります。



©SAKARAK all rights reserved

問い合わせ先：お茶の水女子大学文教育学部芸術・表現行動学科舞踊教育学コース准教授 中村美奈子  
nakamura.minako@ocha.ac.jp